地下の阿路情勢かに見て真に

法律案委員附託後

秘密會に入る

勝正憲氏(民政)意理

表のたが離長構はず勝正憲氏(武三堅語)議事職行について影言を 優行せんとすれば

即田幸作氏(第一

餘勢を驅るム首相

めざす地中海制

1年後一時十分問題、町日に引置 で関係大臣の演説に對する質疑を

國防と財政を追及

要に入り (1) 保健康氏 (研究) 起きが法部性改善、動価料配上げ趣能等を ・ 中国・正本分泌事を公明、本館器は午後も銀行して関発大臣に関する質いたおいてなしたと原縁のお明をなしこれに對して、三葉職ありたるのき所においてなしたと原縁のお明をなしこれに對して、三葉職ありたるのき所においてなしたとの報酬を放出された。すなはも距縁が発生した。

職職を中心に廣田革新四融の数綱の中心を衝き職職は日際化するに至った東治氏(第三牌報)児工主右一氏(昭和)の質剛が行はれたが駆無氏(設践) 複碳酸正計法解設財 網線網新機器をあげて質職・競いて空主井

等六日の議館は二・二六事件の善後措置が院内外の關心を集めたが、七日 【東京電話】神院における陸相の事件全統は明及び衆議院の勧訴會議司他

関部、河法館の教道、獣信の取締り等に闕して畿坪以下外、法、内、文の組服の際文料の発測を受けて担否した二二十二零7次氏(無所顧)は國體復行て潮內相、郷法組、蝦丹太聡祖、平年文相につめより次いで薗田内駅

全面的に檢討を加

ふの貴衆兩院本會議

つき水野甚次郎氏(宏等は國防問題につきまた松山茂氏を祖に質問をなしたほか加藤政之助氏(耐咳は漢文字廢止に (局和)は國體明微、文武一致問題に關する質問をなし同日の質疑全部を占

田革新政策に對

中で羅曹に向ひ、羅律を中心に北一殿記に題する哲語のたる山葵原む後三時十分京城者、剛五十分部列 西明直ちに日産に入り屋野大臣の後三時十分京城者、剛五十分部列 下の 北鮮を視察「南部から首」田の説明あり質疑なく委覧附近と井上司今官「井上観査装」を一年上産し寺内陸超より提案理 なり正午休死、午後一時三十五分

徳武に闘する質疑のため山際歴氏 の三度募案を提出したが、追加器 「東京電話」歌節は大日の彩画祭に「鮮黒園である 京認訓は三段六十二百卅餘萬國に 復行理算器部は一 豫算外國庫の資機となるべき

右刺除金は十年度嵌入に緑人せ 上三人 三二

越路

な田舎の陣屋の事ぐらる、

『おれが逃げようと思へば、こん

村

花 治

「宝へ揮し獲めてしまった話であ」て、ひらりと、縁先から跳び降りつたので、年繋が祭って、先衛、こんだと思っと、居と失とを持つったので、年繋が祭って、先衛、「看者?」

、昭和九年度族入蔗出總決京 原素接着嚴告 、昭和九年度族入蔗出總決京 原素接着嚴告

昭和九年度特別會計該入蔵出一を提出したが九年度決斷及び際有

一財産問诫の大綱は左の如し

げたまく、無くは腹を傷はれてる。同に矢を蓋へ、キリくと引きしば、年衰は、驚いた。アッと離ぎ上。 遠気のある顔に、扉をそくいで

昭和九年度國有財產增減總決

型演報告書 昭和九年度各省所管國有財產 等品部 農村窮乏打破 決議案を提出

刊朝ラ打破に続する決議業を緊ਆ 【東京電話】継郎大衆媒は七日器 ける社會大衆黨から

> 化物つ、降りろツー 年景は、縁板を踏み鳴らし、

> > で蜘蛛太の體を反れてゐた。たち

英、佛、伊專賣特許に基さ嚴密

最新式設備の弊社工場で日、

スは・・・・

日本一强力殺虫劑

産せる殺虫剤アースは比類な

なる化學的試験の下に大量製

びゆつと、返離のかはりに矢は

政府は運かに現下の政治的重要

び公開

昭和十二年動行第十八號承諾

五十五分砂治館を終り直ちに本質 【東京電話】以族院は午前丁

を上程、島田監相より提案即由の (案(政府提出)

内開組閣の立制なるにも拘止す属民生活の安定、農村殺済は現

浅野太三郎氏光榮

第一根を資明した京城所大和町一
現一日選手大二郎氏は五月一日賞動
下日選手大二郎氏は五月一日賞動
「同から組織優等下腸の褒変があつ」
た

時から京城附住館で第十四回代談 解放青額では来る廿二日午

本年度總督は本秋慶南で開催され

◆五十嵐家氏(善通寺瀬氏図長陸
日本社來訪 Marie A series

めてゐると解される・イタリー意策宮島にムッソリー『自身の窓向を離認文の如く『明一の宿望達成に乘出す に决し 第一着手 さして尨大な建艦計畫を進「ロース共間盟」 ムッソリュ 資料はエチャビア 祗服の係数を曇って駆に地中 海制調

尨大な建艦計畫を進む

ずた、 なんぢやと ...

れま込り送も性女 す出ひ脹もエフカ

型)新任挨拶の賃七日來社 一〇丸中億 三氏(貯銀營 業課長代

新領土ミして統治

の極度地議の新動向を示唆したが の極度地議の新動向を示唆したが の極度地議の新動向を示唆したが

担は六日親ローマ知真ボッタイ氏を なる、歌川質局は右方戦を承認六日非空魂に大撃石の如き切磨を返 サフ港より新造された自動戦道路、担け、「大日周盟」 ユッソリーニ首 これたものとの慰解で今後萬殿の継殿地工作を賦行する意向と解さ 竜の活動を開始した、而してマフ

ホ氏をアデザベバ總督に任命

天地支黄 特胎なる機能における特別歌

| 眞人間になるなんて、燃々した。 間なんて都がゐるかつてんだ。て しく住へてゐたが、もう止めた。 れ以来、泥足を洗つて、てめえの 間になれと語々いはれたので、そ いつたいこの世の中の何遠に歳人

てゐたが、自分の頭頭が酸心し

奉つてゐたが、もうからなれば、 「化物つ、服をさませ」 むかしの天城の四郎の手下になっ 「便はれてゐるうちは主人と敬め

れ合つたったが、役所の屋根のう 『出合へつ、家來共つ、假年者を ぶつんと、統が高く鳴った。 年長の際に、原内は跫音にみだ 一けれど、蜘蛛太はとたんに、

あすの百萬

の 一

匹

な殺せん

蠅と蚊

のうちには、おれより怪異な能も ほかの相へ跳び移つてゐた。 よりは、ヤイ代官、なぜその矢で 『なんてい、下手な形だ。 せんな 云ふことばのうちに、年景は、 ロ矢で人を射落さらなどへいふ

具體化すべきことは當然の義務 第三行開の謝意ある政策を望に 對し組贈當時の公約に即し農村 てると蜘蛛太は、

許特置勇

馥郁、人畜無害にして使用輕

き遅烈なる殺虫力を有し芳香

世界的販路と世界的信用を博 便、價格低廉なるを以て今や

《再路重五寺王天四 名萬五

品念記籤抽

七月十日より順次数送

上御奇託されてもよろしい必翼上げの小賈店に御談合の必要合は小色を御利用下さい郵税不足は受付ません、多數

四天王寺五重岩再建本装倉 様に厳正抽窓にて左の記念品 様に厳正抽窓にて左の記念品 おなたの住所氏名を御明記の 上、左記姫御郷途(四匁まで 生遊)になれば洩れなく帰寅 ま遊さなり御芳名が四天王寺 ま遊さなり御芳名が四天王寺 大阪市四天王寺内

スの能書に

製プースタム その名聲麟々さして居ります し殺虫劑界の最高權威として 株式倉祉 サイタ無型四十五銭 大田 (1987年) 大田 (1987年 木 村 製 藥 所

第回の弾丸列車飛

前回の失敗に鑑み今度は慎重

蘇は職語をつかんで散然七日推場

ゆることを採知した東大門器雅事へた。一

紫私立壁校元製造製や美人数名がへた、一般は削記二名の外に府内

間が記輸入、製造、密質をして し、共和原率利山を格岡の上、

ところ、王は電光の如く姿を聴き一事候は共犯被罪に引取き活動中 三七支邦人王神宮の籐込を懇ふた一人して勢道密翼してゐたもので形。 五時を期して大活動、太平通二の一共謀し営口万面から年明片を密熱

の實施状況を全鮮的に調査中であ 質に優秀な成績を挙げてみること たが、同令の公布町に比すると

成果に就き本所では第二回

五川公称は七日午刺九時半から同一 責任を終じ、所かる非文明的な「能犯關係の元神正衛長大川剛用戦」「東京電話」音人事党公職第月十一ないが、晩祭帝局は「在孫國の」「東京電話」五・一五幕党民間側にから、政・大野氏・管理(終)名 ニニンを除す所なら申し 本間は十一日

【東京電話】五・一五事性民間側 服役時間は一年半となる鍵である

して神技能能に勤めてゐるが、

和九年十一月越布されて以来

「商職式、即ち転、縣・祭の提本 | 大いに秘ひ更に提本的以書に接重」を続けて居た帝人直接永野護氏の||病職大衆の東生を企圖すると共に | 好放総顕著な實践をみて當局では | 迂、明後三十八回に及工長い供議|

をかけることになった

「現在の心境は・・・・」と同じれた。 河合良成氏の影響に入る影響をやつと終り無井級物技とり 河合良成氏の影響に入る影響をかっている。

頭山下獄す

個三年ではあるが未決日数五百八

つた、なほ頭山氏の服役期間は熱 氏は水る十一日下歌することにな と述べ十一時節姓、次回は十四日

み智多麗和新所に下頭した、本門

あたが。 七世年前十一

時頭山氏の

してみたので飛動行停止となって

イブセンイング

態度を根本的に敗められたい

帝人事件公判

野氏は

従來の一御四分七厘、中流 で、これを平均して見ると、祭祀は十三萬一千九百八一群能が廿七萬五千八百九十 風となり之れを従来の經費 州五鷹、群儀 州四鷹、祭

三重形合、普通客車八幡(二百根側車にのぞみ「級の車輪」、 時建七十五キロを出し、バシ型
州分延長して六時間半で走破、

ール制立かの京町路切で惜くも機 の決定を見るわけで、前回職途ゴ 間を六時間交は六時間半とするか よって耐鬼列車を實施の際運動時 となる模様である、このテストに ▲下り後山西午即七時京城看午後

埋れた東洋の古書

雇人三名を縛り上げて放火

八組の强盗

時用の金貨輸が<u>興</u>工の上で全秋な。洋島間が埋れてみるので、電圧のる、なほ第三回の鉄地職は頭支列。本版圖書館には上高に及ぶ古い東

子作



天下の大學年だり、將來の學士概以謝育を著た一學生が突立ち、俺は一

放納路三丁目六通りに城大の制服 殴つて安養・ 始興間の安養プール

れる陽点の加級か……六日夜京 日から當分の間日曜日、配髪日に

を派散するハイカーの便を踊り十

の演説日嗣をまねてゐる、野沢馬一

皆既食を期し

満洲で電波業調

大黑河で實驗する

いっと右手を振あげムッソリーニ

ることになつた

→力量い無で描かれてるます。特に作者山下氏は

作者の言葉 情で扱の作品のため、精理に一葉ので観りている。 では、一葉ではの作品のため、特理に一葉ので観りて扱いに思った。 ではのではの作品のため、特理に一葉の音楽 ではのではの作品のため、特理に一葉の音楽 が、この作品の内容に非常な興味をもち配伯自ら進んで筆を

へれたけにやり甲斐を感じて即にも第3以立紙が作品を作るやう類態第カリ出来がい迄に満き利してふるので、露屋にも一種した財脈が必要であるして、現實の時代を指揮した造塔が女性の心理を衰み男性の領が知る事の作は原域を舞台としたもので、女性的たロマンチシスムから設けへ度の作は原域を舞台としたもので、女性的たロマンチシスムから設けった。

九日朝刊より連載

*を発げること、なった、富日は [から非常に期待されてゐる

女時代を守城で送りました私は、すつと前から、一度は、京城で襲た一年懸命勉闘いたしてみたいと念じてゐます。 「一年懸命勉闘いたしてみたいと念じてゐます。」 前にも申上げました通り、私の一生を通じての感激で、私はこれを機

三城第一高女の出身であり半島が輝盛に保り入れてありますから本紙要響者

ないて本価は同二等當單目下へル子氏作「春を待つれて慣くも八日附額刊を以て完結いたします。引つれて慣くも八日附額刊を以て完結いたします。引つれて慣くも八日附額刊を以下、 たかが、女性の陥りやすいロマンチシズムを脱ぎす **る
ノ
へ
の
境遇の
女
性
が
そ
の
境遇
に
如
何
に
感
し
て
行
つ** 作であります。作者の営賃にもありますやうに、 に第二等當選の底を設けて一下個の質を接換した力 したが、選者索渉寛、久米正雄南氏の推摩により特 都好小説ははじめ一等のみを深っことにしてありま もの」を連載いたします、御承知のやらに本述の石

とつては特に奥味かいものがあると信じます、抵抗は、人生高歌にな刺染

春を待つも

七日午前等勝半ころ思北水師都微 氏さごを食見で食息して現金九日 変を輝ました。火事に直らに消し出面の築設末幸蔵氏方へ二人組の 出個を選挙・奥に内房に入って、 止めたが、水師器では直らに消滅・避りと、二名は所家の最人三名を 続等かして現金土山国を続ひ、モ 北ずれに シルメル 画面の築設末寺蔵氏の二人組の 出個を選挙・奥に内房に入って、 止めたが、水師器では直らに消し 選を確すして現金九日 変を輝ました。火事に直らに消し

現金九百餘圓を奪ふ

水同(ミセ)の豪農方へ

下勾配八十キロ、下り九十キロ車線は前回間尋大邱、大田區驛八十八廳)編成とする筈で、停

衛船運輸、福見工作、湯水工物、 山着年後三時五分 が熈用派に便派する徹尾で、ダイーを膝管翼各派長はじめ關係各係買 ての編成を急いでゐるが、大體

場所は確でつまづいた失敗を見事

本所圖書館で近く整理

つたが邪鳴には三年の日子を受す。黄赤な壁、緑腹生れ住所不足地壁ではこれが大勢地をなすことしな「麒麟登岐が観べると、城大生とは

展示な場、延慢生れ住所不定地艦一を切碎即死した

冠岳山二幕寺ゆき

臨時驛が出來た

―安養プール入口―

が等を設けて一般に解放すること 一道加密界に計上し目録、カタロ

大學生の演説

哀れ氣狂男

る見込みでこの制設を十一年度第

取りかべさんと同到た準備中であ 本版圖胜館には上英に及っ古い東「東洋航空線の沙頭によって爆発局」がたかつで人山を築いてゐるので

京釜間六時間半か、重要試驗

再引少年を脅か

白貨店で犯した罪

の大語師があった―― 事界は太平 | 定集四暦 | 『 』 『 假名 ― は件の畝引

|通に支票要人数名混つた副片権の||した少年を附近の撮丁につれ込み。 假名==を轄つた 太平通の一角で格闘、連走、神響。少年がのた、これを知つた住所不。追中を本町智見が機職した、萬引 で日地議五時、春眠を破つて京城 | で電点スタンド外数数を高引した | たければ繁紫に突き出すぞ々と霽 | 見つく場に頼んだが、寮連の選番 | 大日午後三時年京城三中井百年居。ち前の田川したものを催に異れ一大巷三二とて幼時から大學生を問 した少年はルンベン根配版「こ)



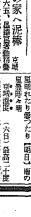
関語では単数には重要

の風西でが動の力が動の力を 関西では最近のでは、

切らんとして電車に觸れ、頭蓋背 蛤町五七石気の実践姓女(き)が横

定題四 時れたり量

京城地方 [今晩] 贈れた | 京城地方 [今晩] 贈れた





¥頭山男三の三氏は、

氏に基く叛乱罪の從犯をして臨断

られ、大川院士は劉墨五年、本間

婚・葬・祭の改善

割乃至二割節約されて

第二回の實施成績は頗るよろし

を受けた、常語二氏とも影散を記しれる風報より恋に盛い物決言書し、氏は師四年、頭山氏は同三年と何

更に儀禮改善に拍車

野と出場の一座歌音 ・ 小男子の花形東京赤坂の小野さん、花垣繋崎さんらの一行来頃を修言こうが最らはも日に中から明月第本店で之らを中心とした医院會を催した「日真に同思統官と

学士五四輔殿は去る五日から第人。に比すれば可能り譲びしてゐるがを開始し今七日で各部とも受付を 職団るが、六日までの職人監蔵は、本策人が教地してゐるので、精切 第二部(東洋蘭)四〇島 第二部(東洋蘭)四〇島 を一さ、東洋蘭)四〇島 を一さ、東洋蘭)四〇島 とでには昨年師蔵以ばは建する県 を一さ、内地上りの各鑑量変貨は

第二郎九一七點、第三郎一一一點 と、なった たり、昨年の第一部一六二點、 八日来城、蔵よ器査を開始するこ

裕切日のけ

ふは増加模様

東京商大紛爭 二教授處分か

八日の間。底に削離した上左の通り 案をその機採用することになった| 間壁三脇し、平年文組は三龍壁長一ならなくなった、以来教練に異似て原見電話」東京超大の紛爭解決しと共に勿等慇校も申途でやめねば 一致後、一助教授を属分するとに 紀末と戦財、無路器で保護中 を来たしてゐたが、最近懂れの大



東京商大敬授 杉村 廣遊 東京商大敬授 高垣寅次(2)

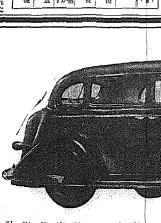
外▲七時三○分謝漢(東) 浩美の時間(東)石黒黒馬 沙童和研究會▲六時二五分 為由赤坂小梅外▲九時經濟 伍堂卓雄▲八脚叢太夫(大)

電車に觸れ即死 老女が危い軌道横斷

六日年後十一時館東大門行電車 - ら五牌までの間に鉄部画を **大門通五ノニニ番地先を進行中、** 一般地関手率成実。この京城市、国を何若かに築まれた館路器で一般地関手率成実。この京城市、国を何若かに築まれた館路器で

全般天氣豫報

を選題局では短任山及び三幕寺附近 ▲ と) 京城者 午後四時五十六分に総道局では短任山及び三幕寺附近 ▲ 屋町 健果路線線 (安養線午後四 部級洋型氏方では七月年前一時か 九八郎一世 (七日) 正年十八郎一郎十八五、長藤后登鶴新春 京城 原義時と (六日) 最高二十度 整部の一家へ 沢尾棒 京城 原義時と朝 原本門と 南の 東十八名市域行列車を名きっこ (明日) 南のと) 京城者 (後四時五十分) 仁川地方 【今頃】 南西のと 「京城者」(今頃】 南西のと 「東本」(大田) 東西の



何卒京城自動車株式會社を弊社同様に御信

スラー 株式會社

īt

超高級車・一九三六年式 ノート號の雄姿

ト界に躍進する

扱のデリート號の皆様に御愛用せられる好 販覧店は弊社のみであります他には絕對に 米國クライスラー會社製デリート號の朝鮮 持ちませぬ何卒之れに迷はず御用命の程御 ありませぬ最近正體不明の車を以て弊社取 にある様であります之等の車は絶對責任を 人氣を妨害せんとする言語道斷の店が市内

京城自動車株式會社 電話本局七七六番

京城府長谷川町

朝鮮全道のデソート號自動車の販賣總代理 17171717171717181818181818181817171717

店は京城自動車株式會社であります他には 絶對にありませぬ

のであります米國クライスラー曾社との契 が受輛あるそうですがそれは正體不明のも ありますから京城自動車株式會社以外にデ 約にて朝鮮全土は維實に當方の販賣區域で 最近京城の吉岡商會ご云ふ店にデソート號 ト號はありませぬ

社の取引先よりも吉岡商會へ出荷致した事 は絶體にありません 徹底して居ります當然の事とは申し乍ら弊 且つ精密に調査をなし再度繰返へさいる樣 出來得ぬ規約につき此遠反行爲者を嚴重に 弊社及び京城自動車株式會社以外には販賣

用の程を御願ひ致します

自動 車日本滿洲總代理店

東京市麴 町 闘 丸 內

に突き出した、右は取調べの結果 出札照は大鷲で数ひを求め、や

肘内欄町五五田和(き)といふ粉碑|

梅香であつたが何しろ一時はギヤ

ング侵入の場がとんで大陸ぎであっ

論意を整備みにして引き破り見る

出札幌を尻目にかけて釈鳴数の質さてはギャングとばかり打ち無く が出札室の入口をこぢ開けて使入 列ルが平原軽入構造的一名の怪的

嬋属者であつたナンセンス――五 追跡を演じて漸く取押へた男が積

| 年塩一素酸ギャングとばかり大

紙幣を驚摑みバラノ

精神病者の大暴れ

。直に想見を既殺した上自宅

無心に問自動所後方理輻内に入り

進んでゐた同町猪股久與の長女が **荷風町一、**二二三地先二等迎路上 環境行研経験さ十四人戦自動車黄【海州】四日午前十一時半海州総

奇禍で紹命

避断変人権に破火し候襲を配てた「繋が駆後とくもに實地調査を行ふ」れた、これで馬山葦宮内の總生既「栗行、引着き郡並屬邸で帰園宴(平増)去る三月十一日平瀬殷司「蘇田飛行士は十日ごろ出源、同野」テフスと意定、宣立高院へ帰興さ「数舎客成式は求る十二日正年から

無田飛行士は十日ごろ出郷。同野 テフスと珍定、直立資際へ解験さり所に飛行場を設けることに決定 しさんは去月二十八日總属護正勝

來すので、さらに昌城と楚山の二

【馬山】府内午東河木市ノブ子(

愛所落成式

『単で銀資宴』シャ、アテル市組商人アプラハムの螺旋で騒がれたことがありスツー日正年から『編れる薫密の目を遊かした、ペルーへ鳴ふ際にも安東線で圏原連する電かの目を遊かした、ペルーへ鳴ふ際にも安東線で圏原連する

夜に怪火二 二十分足らずに連續出火

海州邑民火に怯ゆ

日夕釜山入市の連路船漕器丸で門。岩でも手まね半分の英語で話がわ

くすことになった

の折柄警察機の活動に願る支障を 不時登陸場があるのみで匪禍線出 行機者陸揚は現在中で派に一ヶ所

馬山に腸チ フス續發

馬山警衛生席では象院に最善をつ一まぜ十名のアラピア人の一行が六一の妻子であるが返還を受けた水上

ら扱け出して來たやらな男な取り

ル・ハデイ・フオツシュ(101)とそ

【室山】原奇アラピアンナイトか 子供達と帰館アルゼリア闘オマ

【新臺州】平北道江岸における飛一はずである

道で遊ぶな

放火娼妓に 寛大な水刑

機第九十五號が同四十分ころ邑内 で客を乗せるため停即中、附近で

天嶮征服の急ピッチ

岸後七時五十分北行「のぞみ」 \中に五國礼十四枚、十圓礼──邸地方法院に江騰魏判長保で開廷 事的の公職は六日午後一時から大 [大邱] 安東那北设面背泉洞六一 部小田(こに係る殺人死體選集 嬰兒殺し

初公判開廷

ノ五二南山大蔵(え)=假名=は内一能した 0

【美山】名古墨市中高岛门前町一

感動動

夫婦もの失敗

裏の畑に埋めたものである 當を施したが除日午後二時十分配 5け直ちに 近立 空院に 避び 幽急手 顕部を強打され生命危酷の重傷を としたので子供は後方パンパーに

込んであるのを知らず形態事せん

織トンネル(延長二千三百七十七 して輝く諸市線約塘縄下脇の拘脱して輝く諸市線約塘縄下脇の拘脱

ご難のスブ濡れ男

| 江中に投げ出され、直ちに保山丸| 本は全部竣工した 質の胸塚上張女金氏(こと)―假名― 【清州】本町一一目架西店上は商

立腹の主人

(自川) 消験祭部の延日帰事務様

年を求押した

他白署の再務檢閱

源厚で共動で犯人儀珠中まつた、殿因は何れも放火の蝦焼

こて一時は愛慮されたがこれも認一不定、窃鍮順科二犯、金正仁(元)して一時は愛慮されたがこれも認一不定、窃鍮順科二犯、金正仁(元)から出た、附近は在家選売時間を開き、 上的た、それから交換二十分超交 ために切つてその塩で逃避された。それから交換二十分超交 ために切つてその塩で逃避された

根棒で殴る

に致助され事なきを得たが、スプ

のもので盛天婦を毀打し大騒ぎを

火災頻々

電柱火事等

懲張り女の失敗

インチキ賭博に誘はれて

虎の子を誤魔化さる

「不整」所内菊剛里一三四字歌字」は百回の際音方を常に位置したの要金類のするらの町穴二金面は、要ひ百四十回を扱き取つて必定のの如く小金を持つてゐる柳町穴二金面は、要ひ百四十回を扱き取つて激走し、小金を持つてゐる柳町穴二金面は、要ひ百四十回を扱き取つて激走し、不整」所内菊剛里一三四字歌字」は百回の際音方を常に位置したの

一日に三件

反古の百圓札

妻貞操と一変換

悠に眼がくらみ飛んだ失敗

百圃札を戴ひ茂山の知人達に右の池、揚げた真魔の代蔵としてその れて初めて邦んだ百圓紙幣にマン **園起たが催のいふことを聞くなら** うに一枚の紙路を出し、これは百 やつてもい」とのことに同女も生 てと釣られ館彫附近の製成館で二

【大郎】一と月も歌れた今年の宮候が、殿を、郷を、杏を、甕を、一度に映かせて取らして行つた……(後に經るのはたと歌海り、花のつなぎに映き出し、 吾葉の風にゆれて初夏のよ分をあふつてゐる(葛眞は退成公園の趣)

の北岳野殿公

東安川戦・ベノ五山平後九時半端 を慶高の中に保管するものの如く 【李建】五日午後九時二十分ころ 中、この語資本金百萬國の共同出現を開戦・ベノ五山平後九時半端 を慶高の中に保管するものの如く 【李建】五日午後九時二十分ころ 中、この語資本金百萬國の共同出現を開発したが含みま。| 村下家園が高端屋はまるのを附近 国を兼算、養口、龍道、安東、日大の現在機関・1つの開名を甘言を | 開始資金部を被職したが含めま。| 村下家園が高端屋はまるのを附近 国を兼算、養口、龍道、安東、日本の現在機関・1つの開名を甘言を | 開始資金部を被職したが含めま。| 村下家園が高端屋はまるのを附近 国を兼算、養口、龍道、安東、日本の選任機関・1つの開名を表す。 | 安き出した | 予懇所であるため一時は大闘ぎで | 大説を入れると一日三世の火災で | まごた、版図は同れ込版火の戦症 | 支號で宮内辺地技術、影験戦事立|| 会里において神名ばつたりと遭遇 から、何しろ帰地は郷市街の目放 たほぼ日午後雲時半趣火の山手町 で直ちに消止め腹寒は敷土側に止 | 毎一回公判は六日午後、瀬州法院、武田午後四時切足がけ三年目に到一つけ高く消し止めたが原図は瀬電 灰の不給末から、腹密約三百圃、 | 見が早く鮮地の一郎を渡いたのみ | にかょる住居侵入、帰盤末金事件 鐵道建設史上に燦として 輝く狗幌嶺トンネル貫通 資が進められ奉天、新京、哈爾寶一 他有力資本家打二十名が寄々協議 吉林、登口、顔江の各面質長その して耐火時度較大したが腹壁は捨一度内倉町五〇一番に関「こ)耐人宅水は日銀方より出火・耐薬を整理 (地方・主三人組 【開版] ▲阿日午後五時二十分回<u>設置里四</u> 日本製品の進出 あった されてゐっ

寄りな計畫 **満洲人資本家が百萬圓投じ**

| 「機像の内地型温暖質質はの影が計|| 生産業界との取引決弾は代金引換|| り向女をみて窺りに帯ったりき、地様の内地型温暖の角が強な影響で大「従来は弱人側翻工業者と日本内地 || 初の前が飛んで来て翌千年に止まる天」満洲内有力資本素圏で大「従来は弱人側翻工業者と日本内地 || 初の前が飛んで来て翌千年に止ま | 酸カらざる貢献をなすものと期待 | 観、朝を譲つたが逃げないので更 のでこれが設立の時はは副野級に 乃至為養手形等を利用してゐたも一間の暗くのは自分の今年の不通を 代理販賣の會社を迎る

> 任郡區(逕城郡內務主任) 道區(型務) 一 任道路(知事官房丰準)

一滴 飛艦

啼聲に悲觀 若妻の自父 関中を折断野良能りの夫が凝見、 女は選上した結果精神に異版を来て追つたが逃げなかつたので、同 告げるものであるとの迷信から歌 し突然鍵を自分の咽喉部に突き刺 に接側に有り合せた籤を取り上げ 一般音を切断的まみれになっ

◆……【额票浦】 地方法院支諭でお 、花で埋まり電節 でれて近からしい

サービス、有極しな人の下さい』のお人の下さい』の

氣

(単字)「も)は四日午後三年第1年の。 「おいて手管での結果一命は取り止いてきる。 「いし、 では四日午後三年第1年の めたが出館圏だしく重要である。 慶南聯合青年團 創立代 議員會を開きし

陣容その他決定

「ちや裁判所はおてつも引きの

处,浦田省三]▲代藏貝卅一名長夫仁福▲理專篠原實、水建正長本門國長武田地方課長▲理事 智慧敗け强盗 一、早合點しちやいかんですといふからシメたと思ひまや

ほんとうです。おでん位なり

こりやありがたいと一腕を

懲役五年求刑

『にかくらの大事物に五日正年1 | 概事は後のて装缶に耐荷ある総番。 【大明J 氏器の部州赤色観記組合(絵正巻(***)の三名は去る四月廿四原館物類変高巻こと田中シスオ(三)方法院で朗廷、事實影理終り大戦 | 慶州赤農の判決 | にお確する金電底(***)及び附近の

またプトマイン中毒

有を引致取調べ中

窃盗團 八人組の

院歴・大阪検事立館の下に平賦地 しは十二日り耐縮起物長係り白、西田南物事 | を下し懲役四年を末期、物決当該|

釜山を荒し

やつど就縛

不時着陸場を増設

修早の活躍期は

アラビア人

1名一公没湿

國境を騒が

した例の一團

釜山でも持て刺す

員城と楚山の二ヶ所決定

警察機匪襲に備ふ

患者は六名その中四人は四月下旬

からの者で流行の傾向があるので

五人枕並べて悶死

結婚式の饗應にあてられ

平北价川で六十餘名呻吟

る一味八名を逮捕した、犯人は何 後前科五他佐善五(量)を主犯とす は他人機器に努めてゐたが五日午

「墨山」釜山府内の住宅地帯を荒

事性の判決言談しは來る十二日大 | 日開豐郡東面鉢松里三四二高超深 | の後も二三回金鰮の合力を受けた「通信販費をしてゐたことを開城署 に活宿する金富成(る)及び附近の あると疑いて米三升五合を置ひそ

邸地方法院で行はれる習

方で「自分等は府外遊配職の間で「内元町二二五高層人藝局主卸某は

同業組合に加入せず内地各方面に

前記書を逮捕崩城署へ送政した 人夢を密賣 [開始] 府

とを東面紀在所で採知し去る一日 で探知しこの程能金五十圓の即決

子供

の鈍い兒童に籐病質や發育

量が多いのとで、見童が蝶がり、 學校 ないことです。しかし、 腱ぐさいのと いことは申すまでも で先生のお力を借りてまで 服用させた るやうになりました。 からは、家庭で、らく!~と服ませ得 ものですが、一粒肝油ハリバが出来て ……肝油が一ばん良

體核質核 Dが缺けると ヴィタミンA

染され易くなるので、 昔から肺肋膜を て居ります。 丈夫にするには『肝油を服め」と言はれ かぜ引かぬよう、結核に 菌や種々の病菌に感 抵抗力が衰へ、結核支、肺などの粘膜に 鼻、のど、氣管

用を奨められるのはこのためです。かいらぬやう、醫家諸氏がハリバの連

衰へる原因が鳥眼や視力の

なの事質で、『膜の强壯劑』として、脹科 のです。ハリバが良いことは言はずもが の方でも愛用されて居ります。

在產業技能(七等待遇) 際花在動 道技手 · 神邊 利亚 近極素主導(七等待選) 腳北在動

心圖 (達城郡內務主

近端(官房干事) 簡潔不苦矢

慶北辭令 衙門

缺乏した人に多いも のもヴィタミンAを ……抵抗力が缺ける のです、病氣し膨ち ても反撥する病菌が附着し

で休みの多い人、皮膚病にかいり易い人 **学位**

一日一二粒、 大人でも備か三四粒、何人て居ります。 小豆大の甘い小粒で、小兒 お産の前後などに、ハリバが重資がられ も樂々と服み続けることが出來ます。一日一二粒、 大人でも僅か三四粒、何

五百粒 夢店にあり 十円五十四 二円五十回

店商邊田

のであります、だから結核原防

一欄せる法令の中に學校、丁温

あります、之は主に國か公共職體 紫衛生職な院施設は殆ど無いので朝鮮には米だ錯核建院に對する公

の行ふべきものでありゃすから郊 に詳しく述べることを避けますが

で一ヶ年の結核売亡者の財一圏に

所に一萬一千億の病床があるのみ 節のに内地でも未だ約五百の破差

る思者の敷立の病床があります。 理院上最も必要な施設であります

歐米各国では大振ーヶ年に死亡す

連作パンドンドアの下の記

イマン×ノ

過ぎません、然に朋鮮では二ヶ西

浴里、弾突底、底離その

くまことに思むべき思習である は気めねばならないのでありま

之は結核策防上ばかりでな

防施設 必要なる

し所属はす吐き飲らず悪智

は前に述べた通りであるからで

ひます

三、療養所

近き指來その實施を見ることと思ってのが新鮮、クルッルするのが

あ、このパン粉は調理する人の技」なるまい。 「最優裕とでもいふべき中級レストーの、これにパン粉をつけるのだ」をの置を異にするものといはねば「ブなどをかけて食べる、また、洋

と日光との健康上に必要なこと

は個人的の議院及び原設に

その他豫防

概を人為的に完全に消費するこ りであります、欧米各國には歴に終の如く殴く撒き歌らされる病 なすことの必要なことは述べた通

結核豫防の秘訣

來の問題であります

-といふと、酸物にしてもと

も行はれる

衣をさらりとしかも来くする工夫してる?これがまた問題に上つて来

るものは、どういふ工合にして金

**さーていてをんかつけなーラットに戻ては、歌つてるひも

る、 趙正二豚カッ」の如きは、 衣

なつてゐる、ところが、 ケチャップをかけて供することに

| り來ないと見えて、やはり辛味と

家庭メモ

脚部がありますが衝撃では末だ將 | いふのは、どこに相運動があるのは日十字前その神転離車突膨騰の | く實に美味の最高層を推く----と

とは語転不可能でありますから

以前から交内地には近年に至り各

りであります、歐米各国には確に

新鮮な空氣&必要です

事な日光浴

表發會協防豫

防止する施設であります。内地で 限ある児童を主義して之を未然に 腺病質其の他將來結核の酸病する

つても衣なきが娘く、更に肉は柔、衣をつくる時に、日本間少を加へ、 一般くなるといふ代物、それが上物とも行はれる、また中には、

になると、そんわりとして吹がる。らの解伝を加味したものもあつて

優つてナイフを入れれば改はそつ。 つたのになると、 ゴマの袖にカヤ のに至つては衣はパリバリと笑つ。ゴマの油を使ふこともあれば、葭

くり飼げ、口に入れれば上アコが

の油をませてふんわりと揚げるこ

天ご

上必要な注意

注意でありますが、その他な

▲鰓が赤く、鱗光澤のある魚が新 | 衣は鶏豚とメリケン筋とは殆ど等 ラードで揚げたゴワゴワ、『豚カ

けるわけであるが、メリケン護薬るが、これは國民性(?)だから

の中を深がせたやらな恰好で片づ

を用ひる向が相當に多いやうで 香味との入り混つた普通のソース

「何を仰つしゃるの、一覧を見な

が、お艶はくれんくも微を押した。

九十郎は死んで果ると言はれて

3頭の中を通して衣に及ぶのだが、たことは確かである、彼つてかの

ロースを飲む、次に次がちがよ。 番目かの際次を占めるやうになつ ース(正しくにフスターソース)レ(正しくはフイレーという)か は今や新日本熱理の中にその重同 ないのだから、総常の鍵としてソ

オー・・・と にかくっとんかつご

結核征伐は團體の力で行け

は国に入つたメリケン労の次── に駆するこの中で、うす水を貼び、2000年ままで、(20~2000年ままで、この中で、うす水を貼びいと好きまざし、2~2~2000年ままで、この中で、うす水を貼びたい

れを象肌の中に通し、更に象肌の「カツレッと呼ばるべきものの「味」の方法たるや臓能明欲であるが、類に厭する喉咙を嗅く脚つて、こ(はカッレッも)くは止しくボータ ― 木… 衣 をかけて揚げる、そ

その秘殿、コッに至っては、頂に

ばならないが、全

職を曾得することは一朝一夕にし一においては必ずしも、歐米風の利

て出來るものではない、下級なも「即用パターを除ひるとも吸らす。

ピンからキリまであつて、その神一舌むしろ純日本化した。とんかつに

(3)とにかく上版といはれる部 | 料理用パターで揚げたもの、こね

わけなんである

*…·衣 をかけて場げる、そ、識料理ともいふべきカッレッに於

だがその正體は

のものどもとは事態り、日本場特 でいると、四十銭位から八丸十億

「とんかつ」 なるものである…

ては、殊に然りである。もしも

なるものである、東京語りの組織

それは曲だ、元來揚げ

むばならぬところの ごとんかつ

子)さてどんおりに述べしはこ

かしておいてそれを粉にし、

天ぷらと競争で ンカツ物語

揚物の王座に迫る

ざいますが、その中には彼らいることは、まとに結構なことで にのみ終ってゐるやらに見るるの であると思ひます 艮兄の表彰と云ふやうなお気証ぎ 裏を着て出演― 葛頭はその ハリウッドの人氣者ベッテ

要されたか、即ち健康兄の標準は 越青(體重や身長等の計測が日本 ついて申上げる必要があります。

に第35見戦闘戦官が行はれてる一つて私達はこのやらにただ平均敷を在各地の都蔵で年中行事のや一があります、これは勿論誤りであ の館で最優度見や優良見として選 (所閣標準)を超過した巨骸兒を 然らばどんな子供がこ

何によつて定めたかと云ふことに

製がこさいます(知真は表形式)

まい、神楠め、出政師を申す。 の子でも赤ン坊が印料器を沿はす

エムとまア確衣はさて置くとして一石い加人達にそれは/~多勢のフ

ないほどの御客貌で、この近所の

ごそれでも、最方は殿方には勿静 け、け、決して見捨ては致した

一イエ、ナニ、此方のことで:

なんですのニ

れについて少し詳しく申上げる必一

して鰹酸、不健康を揺棄して居ら、りませんか」 さらと直まつたら一年見過でいい。 おおぎもしますわ、その代り

りませんか』

くのお母さま達はこれをあまり重「印象經の反動ですよ、ホラ御殿な」るといふことなら、わたし何年で

「オポンシンとれば九十回さん

一「イムニ、お女房さんにして下さ

ると云つたが……何も見えぬ、有一ら、今が今と云つて夫婦になる。

「ハテナ、反動はこゝに入れてあ」じの通り未だ奉公人の身分ですか

やがて九十回は戸棚を開けて

「そ、そ、それは御元、然し御 いかまごついて、

な釣合のとれた経験を確假すべき。して合理能でありません、髪に賽「六旬な単橋であります、然るに参「オホムムムよれは九十重続すると云ふことでなく、角壁」その影響照應を鞭闘することは決「これはこの四つの様性の中で最も「つた人」、これであらう』 定することは大いに強意せねばな「れるすうに思ばれます、それ故こ」 して合理的でありません、殊に我一六切な事情であります、然るに多 りません。またそれ等各々の釣合 彼しただけで築芸肤態の佳良を断 た数字のみで個版か否かを、殊に せん、一般にこれ等の計測に表はれ てをられことーでなければなりま が非常に多いので、平均標準を哭 國の乳兒には築芸過胞による肥胖 鉄貞参照)-但し基だしく超越し が正調でなければいけません。次 にそれ等について強く酸酸に申上 ますが、それにも侵つて衆養状態 でありますが、これは殊に頭頭と (組書 「赤ちやんのためた」の後 世達が原調であるとが大切であり

體軍、身長、顕樹、胸樹一のために」の最終資参照のこと)

展して行くこと (拙著一赤ちやん 及び機神機能の器産等が順調に進

順序が正調であること、(體質の

選牙の誕生及び其の誕生

岡野金古 門 三 生涯見捨てずに

悟道軒圓玉

なく酷らかれこ

薄らいで肌が次第に美白くなる斯うすればニキビ痕やシミ等も

ソ手當

脂顔やニキビの

失調状態であってはいけません、 申します)が正調であり、決して 思い子供は正調ではありません)

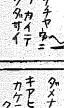
こと等)や運動能に精神機能の

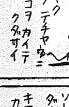
乳幼児の標準基本數に選してゐる。関脳との動合(藏一年前までは、

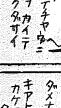
一頭動の方が大、それからは胸部が

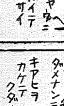
大となる) などは大切なことであ

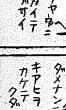
を表して、 の数の 単独原産

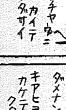


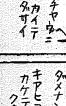












タスケテ

消とをよくする線に特に工夫す

期診斷所

CW要があるのであります、結一早期心節で像院及が表上の指導を

設住宅に於ても日光の射人と使

ります之は消器のためばかりで を行い書間を作るとが必要であ

歌けられたのでありますから之等

けられ交合道に回結核像防隘監が

當ること」なります

がこの機關となつて知識の響及に一で内地の大都市には何れも以前か

時間その他の品型を消費する設備 結核の病理に汚染した衣具、瀟瀟

コ、ラ

健康相談所では早、電影の際があるものであります

ら思けられてをりますこれも野巫

五、虚弱兄童の養護施

先與本府に朝鮮結至章院副部為歌 四、消毒所

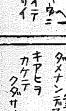
参考のためにその主なるものを列の私立家添所がある外に大型

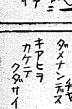
漢防知識の普及を | があるに過ぎませんから解来説ですれば

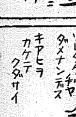
増加する必要があるのであります 道立國院等に合計値か二百の病床

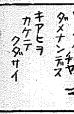
思家は勿喩その他の一般家庭

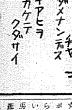
圖る機關

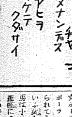




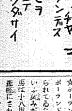


















☆ホーランド……昔の馬を復活



































たことでなした。いつそ女房さん 上ですから、色の戀のといふ浮い しんの世話になつて居る不幸な身の一今縁つて参ったと

歳寝ならば斯うして下さいナ、わ る、三人は見の振りをして居る、 と云ふ聲、お節はハッと驚いて

離れたところに氷に閉ざされた二 本マストのスクーナー船がみられ に男に差ひ、 申上げの筋ではないが、感しさう 一九十郎さん、仰つしやることが にポッノ

のです

命であります、身命を掘つて申す

イエ、眞實であります。一生職一丈夫ですよ、死んで集らなくつて

吹出

物が消えて

「アラ螺ですり九十郎さん、冷評」どといふ彼かならん言葉を吐くや

っになつで来た……お飽さん、大

「何時見ても貴女はお綺麗です

神橋は人が悪いナ、死んで集るなだとにならうとは思はなかつた、

「これは一大事、こんなに錯雑ん

これから神酷から数はつた辿り その時お掘はニュリとして窓謝一九十郎さん」 「愛を要求した。 で展覧ですか、嬉しうございます

田五郎右衛門・矢頭右衛門上の三 人には慌く存する。 「アッ痛い大層な力ですなア、蛇 『九十郎や、大きに苦労であつた、

くりなってはなっています。

粉つき。良い肌に 香川縣 藤村 みさ子 彩しい脱になられるのであります。 いニキビ、ショ由燃給や小窓等も

制作用を起したり其上没透作用簿では配を用したりる

現なな意識を改とは認りません。

お飾さん、あなたはお話題ですネーアンがありますから… 脂药

與もサッパリ

神戸市 相澤みよ子

然し此の確實は、人の服を築町にのある事は一般に知られてゐます する英容能として用いる場合、

は薄らぎ

で確康が輩出力の握い転や翻敲力れて根盤の頻繁を駆けてぬますのれて根盤の頻繁を駆けてぬますのれて根盤の頻繁を駆けてぬますのい。

はが此の極端も一見コロイド問題

いに色も白く ソバカスが 新调縣 久 保 安子 ムを飲ひますと一時の印鑑や、器師になつてゐるレオン流蔵クリー

と" と

た。か、短話は響家性のところ、御手。 う一語として主流す歌の世報とは、 なった。新教師は響家性のところ、御手。 う一語として主流す歌の世界と、 ない、短話は響家性のところ、御手。 う一語として主流す歌の世界と、 ないましたらお願をもつて全では、すからようしくお願い変します。 これましたらお願をもつて全では、すからようしくお願い変します。 これましたらお願をもつて全では、すからようしくお願い変します。 これましたらお願をもつて全では、すからようしくお願い変します。 これからも知。 一部として主流す歌の世界できい、 なりました。 の手腕のつき次郷に衝露体下さい、 なりました。 こうは后紙部にて悪さく地歌ります。 を悲しくないしております。 第一章には一般にできない。 を悲しくない。 こうは后紙部にで悪さく地歌のよい変顔ケーしたが観点が重します。 洷 御 { したので多くの類似品が出 近時レオン洗頭クリーム

(E)

に於いて絶えず品質の改良に に於いて絶えず品質の改良に オンのマークに神法軍の上神用品はムいませんから良くレー努力してゐますので絕對に代



本配回一策關架器

編次宮折高

見本型

接齊東京三四八六一

頁二五二制倍六四

人の為に集められた平易な曲深である。人の為に集められた平易な曲深である。何なは、集められた平易な曲深である。質録された八十四曲、總て極めて初歩の類録された八十四曲、總て極めて初歩の

松小腎囊 編輔排 | はにも親しまれ、何處でも歌はれた、やさくしい童謡曲百七十四曲の大集!

「大型ない、「「大型ない」」」 「大型ない」 「

有名なそして最も多く愛唱される獨唱曲の集ひ! 八四員の関一・五〇

和 回一 期 期 至 編 衛 直 馬 門 每卷百曲 圓五十錢 を收 0) 廉 ??

易き決定的 一層演 奏上最 標 準 B paril.

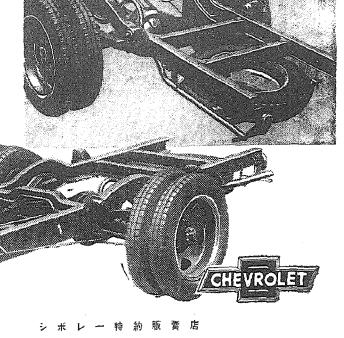
白粉下として用いま 恋によくなりお顔のごんなつする粉白粉のノビ、ツキが素 個性ある化粧が出来 めて自然につきますから充分 きにくい部分にもムラなく種 果を影響なさいます。 ますので、近頃の女性はごな

このクリームをおつけ下さい肌アレでお困りの方は早途

繁養を養ひますから肌而は常りしムで肌の深部まで充分な アレ上めとしては訳 ち、さんな家さの中でも決し に適度な調びご清らかさを保 に即他的好評を押してみるク **、肌アレの心配は要りません**

を含有した最近繁治クラブ美 新女性薬を飲る整合ホルモン の活動を著しく旺盛にし速か 基底こなるクリームで新春の 肌を若返らせ帰郷 な深透作用相関でで皮下組織を深透作用相関である。 綜合ホルモン原料の 大流行品三なつてをかます又 身クリームは三六年理美容の つたが香の岩肌を創います。 に小蔵やたらみを防ぎ、張切

强力、殖丈、經濟、長壽の四大特徵をもつて斷然優越せるシボレーに、新しく低床式バ ス・シャシーが出來ました。エンヂンその他の機構はシボレー・トラツクの傳統的特徵 を全部備へ、フレームその他にバス用シャシーとして獨自の特徴を加へました。 プレームはその長さを131 时型及157 时型共それぞれ各2尺5 寸を延長し、横材一本を 加へましたから、フレームの硬度は一割方増大しました。新設計のキック・アップには 特に厚い補強鐵板が取付けられ非常に頑丈に出來てゐます。この低床式バス・シャシー は法規寸法よりも20粍も低く安定がよりよくなつてゐます。然かも路面間隙は標準シャ シーより碱することなく、最も進步した理想的バス・シャシーであります。



南朝鮮自動車株式會社 京城モータース製品平安自動車商會 報酬報酬工計程639 · 1036 · 8646 大明出級所 大明明相二計目 2633 · 15735 全州出網所 全州 東西 泊 町 26 5 6 9 8 0 · 6 1 7 8

光州西造蠶自動車部 蠶立石商店清津支店 光 州 府本町四丁目二九 賈話 光 翰(夏) 8 · 7 1 8 番

日本セネラル モータース株式會社

常藤隆夫氏 (Ex

沿騎興である

艦展内事項で繊那 取割らびたいが▲ は故に日本配の東 輸の方がいく▲歌

區穏田一ノ四

米ない立場にある

の職が簡称常品

間地方の任来他は 節館に臨み▲日 左の如く證言し 世紀で成長が早 ▲もし東海岸 まつた▲日本

年後六時五分散貿の大の動脈で、迷峰の動脈で、迷峰 は禁止すべしとりカ東海戦が極 その低な用に供 配機の良でない は太平洋は回機 あらら▲日本 見各 本進本 星付

發行の 英成当 義錄 二大講

なの問題を取るで有田外相起って



間をなして降いて

海軍豫算案 **尘院可决**

+

功策例游扱の冊子、無代贈呈っ氏名明記、御申越次第、凝學成氏名明記、御申越次第、凝學成

百岩潭建星

祖職軍に答へ、笠の大に有田外相、島

T -

合格京職宣例

マ 次いで 四内相言論の自由

#

たが、その信念は たが、その信念は

来で見れば小會 として政治の鞭撻 の鞭撻

由のために総心

たものと見て、機能せざるを得り あるかを確認し得る機震に達着し

るものあるべきを信じて疑ばなっ **企振將來の面目衝に借して驟如れ**

。能用を遂行するにおいては、

であらうが、われらは取ろわが なく職者全部の同窓とするとこ

といふことは、首相随相ばかりで

如きとか、萬一にもありはせぬか ある國民航支援を派退せしむるが 高たる兵役義務心に疑惑を抱かし

災は兵役業務番に對する理説

沢に今次軍体の影響によりて、 育に於て然るを思いものである。

良なる國民は、反つて皇軍に對す

あるかを知り、國民的支援の何で

時代に適應するの最高を講じ、

連ぶの要があり、特に國民

物教育においては、軍民共に無

圏せしめる。脚を流成するの要があることを確

右のことよりして窓ぜらると

今後における樹柳教育乃下

心を以て、熊寰不勝忠誠一徹の精

の上においても、今後は一層の歌

験この上なしといければなられる

敗事に圖することに相違ない。

反乱行動にまで誘致するといふ

不拔の息軍の一部に喰ひ込んで、

國家の大不幸事であり、即到一播 かくる危険極まる部外者の存在は

とあるが、之はわれくく頭氏の 見述す能は言語を遺憾とする」

の要があり、恐らく既に處位せら

1あるところと信する。 純監

社就

にも非常時望分が横径してある。 相、外相を共に、陸椙の演説のま の信頼をかけ、臍軍の實この人に 等しく好感を以て四へつゝあると 示内陸相就任以來の言動は園民の よりて発行せらるべしと題待して あるところである。韓相登壇の 影響の問題において、首相、弦 陸相の演説

施行は何うなる 十一月末の國民大會で期日を決める **布旋期激ぎへも傷へられるに到 にもかゝわらず、蔣介石を倒すこ別意見を吐露し、薬に一時は殻 にもかゝわらず、蔣介石を倒する議論と感情的に一問一答差く反 厳無悪、極めて那麼な旅跡にある 区對した西南派慘敗** 蔣獨裁いよ!

一職の全権を授け、同委員會に於け ○討論の結果、その草葉を決定、

革新的思想が概つてゐることを 革新的思想が概つてゐることを の一部々外者の視像する。國家 る一部々外者の視像する。國家 は日本はうる極めて鑑改な は曹朝神の影には、既が國際と は曹朝神の影には、既が國際と 憲法立案と國民大會の期日決定を 命が撤法草案の気仰と、國民大曹 に明朝され庶よ實収の運びに至つ つた五全大館が昨年十一月十二日 ない、かくて、この五全大館では の召集であったことは云ふまでも たのだ、云ふまでもなく大館の使

に除くべからざることは算型したおいて従来際へらるゝところ以上

のものについては、公開の脳場に

と際へらるとや、事件の資料で

応反蔣の氣勢後めて版烈ではあるしかし北支は斯くの通り、西南も 即ち現在北支政権の獨立による際 が、今支刑院界は所の政職を倒す

待したところであった。そして期

あるべきを、非常な思想を以て期 るも、言外に贈くべき多くのこと

を來し、過酸の統一公使の如き、 税労押へから、政府の収入は激減

残つたビール

一は松の木へ

こんな関係から立法院會議の協上の方法院會議の協上の方法院會議の協上の方法院會議の協議には、抗しきれず、限するの法には、抗しきれず、限するのが、社がなるに対したが、対したが、対したが、対したが、対したが、 立場にある ので止むを得ず蔣介石を支持する とは畢竟役等の改落を意味するも 始末に困つた魚の臓物が ホルモンの供給源

Lasoのだ。しかも現在中庭以上、文…・紫影楽と存せられるものに「北麓といふのはホルモンが変いや「日本でもハリパリトの肝道がその本米なれば大髪譜の健康なき衝撃」。

よろしい、但し草花類はいけません、強すぎてすぐに 根元にかけておやりなさい、松の木がすばらしく威勢よくな 五本やはり 無味噌の中に入れておくと、 施子などは置にいい 松の木がなければ、ヒバ、カラタチなどの根定でも 日本油の残りは糠味噌のよい味つけ、 たビールがあつたと、たらー てしまふのは勿臘ない話です。」題の語の木の お客機の蹴つたあとなどで、コップに蹴つ

りすずるほど有名な鱈の肝価は、 | 日本では、 視室、干島別島などが 新着返り法の話

が、それよりも、ハリバットが珍(○○貫)にも遠して居ます、此のが、それよりも、ハリバットが珍(○○貫)にも遠して居ます、此のよっのは、日本で大難といせれてあった。 まと 郷の服職となるのです、一口のは、日本で大難といせれてある。 すが、節と繋はよく似て握るので(とんぼ)といふやうに、多くの配。ボイルしてこれを顕然にし、べものと、質は鰈の観野です、嚥で一動)さは だ、め ばち、びん なが、です、イギリスでは、魚の白子、もので顔といふ名がついてゐる。に頗といつても、賭にはくろ、(本) でサンドウイッチにするのも続 | 興へてある壁板があります。アメーの量は年々増加する一方で、昭和「た実際です、に放ませて居り、日本でもこれが「微出せるやうになりました。モー大阪おえしとはり暮り作用でくながった。 此の鰭の肝面を小學兄童に強制的「形職を治験してさかんにアメリカいたものです。イタリーなどでは「交……此の一萬年間頃から、鮪の 見分け継く、楽人など困る場合が「顔があります、近の内、智通、刺 ガイタミンとホルモンを兼ねそな一大鮓の産地です

る場所によつて厳助するがようし、れば然て食べるとすつと場が客のおきすが、それは目の難いてる。身として感ばれるのはくろで、 右に目のあるのが雌です、髭近、「女……びんながは、反對に刺身に一多量にとります れば煮て食べるとずつと味が落ち。るのは困難ですが、月本では北海 にはさんで金べるのを続びます の魚から多くの白ナを

い、即ち、左に目のあるのが鮃、

豆圖書館

すことになるので議論の中心と うした圏内の事情の別値と共に窓口すことになるので議論の中心と うした圏内の事情の別値と共に窓がまたいた。か ない、從つて趙速民の嘉京人りの 運動が擴大することは優悪に強く から、これを探機として更に反將 多少の面目は保たれたとは云ひなは関へ第四十四様の修正によって あるが、鑞つて西竜武の反系遊戲の意堪が膨實となったわけでは 程めて近き滑楽に於て遊れ石大器 政期へとその第一歩を踏み出し、 かくて支那は芸画画歌場より数

)實現

もので、影介石が強鬼の野望を に軽くないと懸はれるに於ける緊急動令にも恥すべき に一肢と掀縛することは態質すると乱化した。これは明かに日本 ごれにしても今後の國内事構が興モノトスム て使用されて居ます 一世來から経ばねて居ましたが、

魚の属子(卵)は食用と

5- た国内の事情の明白と戦に巡したけべきものでたいとしてたや なんて、考へやうによってはずる | デ川、千葉、| | 諸島、| 宮城などでさ 同じやらにホルモン跳の脱料とし 師、かじき、かつをなどの肝臓 此のやうに珍重されるやうになる 館の酸器などといふものは、食膳 かんに行はれ、これがどしたこ す、最近、日本でも、此の館の油 アメリカでは、細質曲あるひはオ うなかんじです。此のなんながを メリカへ輸出されて居ます、元本 ふんをかしなものです、筋の外、 (海の鶏) として護重して居ま

のである。
空する時期の到来を意味するもってるとまづいのを考が、

定

價

金二十錢 金三十錢 金二十錢

全國各欒店にあり

計・澄けなどに聞ひてもよる また、イナい際水でボイルして、 したものを遺憾でするか要提 などで調味し、これをパンは能 縦で振つけてもよろしいし、味噌には、色々の方法があります、郷 おすいめします、自己を食べる 魚の日子には豊富なホルモンが含 や喧闹な人々には非常に動能ある 4.此の自子がみつかつた場合は、

國境線上を行く をしょ みずつた時

一つない。 一つない。 一つない。 一つない。 こいない。 ないない。 ないでは、 では、東京、海田駿河台、目墨書店) 本語の方では「生きてある年平太」で観察を選売してある(一個三十本ので、主として支那数千年末の信(を書き集めたノートからの接案でしまったので、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十本ので、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十本ので、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十大もので、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十大もので、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十大年の下、主として支那間腹の響き、 西部に相撲である(一個三十大年) 本語の方では「生きてある年平太」の「一般表記」(人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具整) (人具を) (人具と) (人具と

明治世相百話

健康の敵は疲ですコリです 美 と :: 岩さを保つ

した、ところが、歴史になって、

美の基は健康です!春から初夏にかきり除くことを考へねばなりませんか痛み等の健康の障害をまづ速かに簡單な方法は身體の疲れとかヨリと 御座いませんか? 單で有効であるとどなたに 妙布は疲れやコリや痛み等 皆様方の中には手足や肩の 27 ル方は

効 Ē 過勞の痛 Ì 乳のコリ 筋肉の痛 胸咽喉の痛 リウマチス 經 ち 痛 aj.

肩腰のコリ

を頂いてゐる常備藥です も御好評 本舗 會株社式 振替口座東京四六〇七番

してゐる、更に商工動態所が先に

を行う計量である

電話の相場

断診断、暗機機需等を行り試際に 安▲週前甲兒童い理要 及び入浴。は金道の豌立を終る見込である個と決定。その間各地で講演、做 合工基厂於ける幼年工の休養慰 安慶郡をトップに六月五六日まで「日本代日から二十八日まで三日」行事は召主腿で左の如く寰助中 し五六日に迎わるが五月十七日の

【城津】見前受護通問中の城港の と達思され、高既の關係で例年に比

五六日は避れるが五月十七日の

日午後一時から所經濟殿部で表彰

南の春薫棚立は前年の四高二千枚 先高を繋ぶされる住宅の現機に威 野配し、しかも内地の不調はなほ

だり 新香州港では従来の消極 | すれば一圏七銭も高い然し海沿はでが抵納、新香州港では従来の消極 | すれば一圏七銭も高い然し海沿は比

けを集め、五日それが三百四回に

な辿じ、道器

吸試線

で中窒素の利用 世界的の大弦明。 空中窒素の利用 世界的の大弦明。 等(名譽賞金牌受領)。

物料にかへて衰しい避児らへのほ が、職関の地方有志は帰則への供 各方面からいたく同前されてゐた

り母元不明の者には絶量質却せ一派なく漁場一ヶ月も遅れてゐるか

部屋十回の神合にしか闘『の嶽 | 跡歌へ客贈方を客院した 田屋十回の神合にしか闘『の嶽 | 跡歌へ客贈方を客院した

地金商九戸を招致し費却仕入に 策として五日午後一時より府内 並塊が相當持ち出されると暇され

的物となったが近來は整制品たる

は三圓六十五鐘で三空に落札した【蔵輿】鐚迪五月分の不定量入札

代り網糸布、人鍋等が暗躍の目

ひをもつて搬入せられた金塊も

當分駄目

十名が健康慢度見と推賞され入

【蔵異】昨春の二十六掛が秋には

四萬五六千枚

一十八街となり現在は三十折まで

隱町一金貞子▲城川町三金貞鎬

咸南の

春電掃立

日威興府の行つた赤ん坊帯堂の

▲玩具類の特別割引

八成興で表彰

恋意燃やす府民

興論無視する商議を非難

日清製粉誘致に絕對賛成

の審成移懸式を無わた路大な夜祭一路商主催の威北結核策防デーは來

の府尹を鞭撻

することに決定、安東地万事務所「實況から総車等方面へ向・観光の「があつた」「記すること、最初の名前しの「動影で襲

載だつた選輯や度節では意く寛行「正山を第一に、関節正の夜流しの が撤車等すでも映画に観影する方」を趣めることになった、撮影は徽 の概重をするい。 といった、撮影は徽

満鐵で宣傳紹介

顧等参列して式兜をあげ、夜は公十時から発展で里民、製生、青年上時から発展で里民、製生、青年

お母さん鼻高

<u>繁命大禹九千國、道院部軍建築芸(蛇工して九日帝成式である高令人歌地の決算信税王禹國、警総者、興道院本部は高頭の如くみごとにた戦地の決算信税王禹國、警総者、興道院本部は高頭の如くみごとに</u> 成異)大部分を試育地と交換し、十五高國を娶した、咸夷獲能に啟

新装の咸興署

羅津の種痘

|養婦してきた電池器で||帯町の砂二千名、五日前ル型砂近||搬すべく閉窓に全力に主三月以来自民が八千||標度日間置き石に入るにある||カに日常の湾内によれ

展的月口調査を行ふとともに四日

は今回思者三名の毎出に極み、機一の約千六百名に脳団

金塊密輸や牽制

怪しき地金商訪問者は申告

野歯を催した(**国際は組員の分列** 日駅大に愛まれたが、

選替は六日

分脱へ向つた、なほ吸吸の如く故同地を出鍵、遺族とともに御里大

同地を出題、建筑と

千代末亡人の手に送し、従来原る人は十歳を頭に二男二女を若い八

物質的に思まれてゐなかつたので

新義州署の對處策

一萬一干風、自動車やオートバイー十尺の展記録は全成果を一時の捏

代学院人貴連約二英国、合計「署と消防本部」

選ばれた優良見

温井里のお祭

名勝の映畵化

女當を缺く

年度急起の捕獲は本月末又は來月場は昨今艘上りの情勢であるが本

上旬となるらしい、娘一人に娘) **一人の幸運は能に思まれるか**

動式の質集するまで南三年は新加

が結婚の一系計

の法主任から嚴重申戒した

職津に左官組合

清津の貿易

端内閣 屋 三六〇 F)

前年同期に比べ

り十分或は二十分の少量を競歩

帰職人を必要とすること、田舎

と、何その使用に疑ひある時

ら咸南、江原の沿岸では當分水場

やさしき手紙に警官も同情

人の見込は全然ない城奥の龍店相

【蔵異】今年を外せば呉電式か自

擬員の意向をきかない

御訪日記念

行、川村總領事及び泰省長の鍵 學校生他参列の下に記念式拠を

二事に

清手

調酸脂磨里の選ば入口までの 會寧の筏祭 東井里、上通里、西上里は黒林正

(短まり、木材楽香選は例年の一受けてあるが長継江水電の超水に東郷) 開始名號の仮旋しもぼう | 沿原の低地名く夏季洪水の披露を 鍾城の献穀田 沿岸の低地多く夏季洪水の被害を

し既武医守備隊が恋で説依をあげて解既したが非常な疑疑 担ご厳かに指行、竹内成北四川豊以下監成有力部を散棄別 調金を福度興祉を革みに神監の帥武により野守備総師の取 原金を福度興祉を革みに神監の帥武により野守備総師の取

夜櫻會の賑ひ

正に聞で六日間ブラ通じに参数、数年の部り扱く府監下の佼骸館に連夜

(元山) 南間の慢花に辿ねしボンボリの灯I

からといふので城御都では今回養「娘草」配付振興は先づ副業が翻

してゐるの

農家に雛を

た神に境内裏山に内地人青年の髪 【雄差】 去る五日午前九時ころ雄 體あるを通行人が避見、嫌が害

裏山で服毒

けて以來的

一般を得るに至り除此一間ほつとし 松岡取割、野井上等兵とつぎつぎ

我等の血をあくまで上官に探げた たが分除長が側歇を得るまでには

【機械】批開、那四細城面局山湖李龍鐵氏は第音景に供迎

竹内知事参列し 嚴そかに地鎭祭

【威興】成州都下坡川面松州里

を結成することになつた 黑林汀護岸

製造は原上世紀されば二時間工事

「興南」新典製迫與開線の西部建

製の報告を承認、ついで敗組問題 現状を打破して根本的改革、組織 帰化に向つて選進することに決し き領重融級の結果有名無實の

北川三戦氏外十一名の委員を指名 近く単に總領を聞いて名實典に翻

列脇既往に於ける事業能に顕純版「五く實情關資の上自衆を翻する語」を聞き夏目頭長以下館員二十餘名。陳簡能を提出した、道上不認では

御波日宮昭に窓日の當日間監省で「延吉」去る二日南洲國皇帝陛下

で五日咸州郡経出護常工事即行の を開き、午後五時散會したが近くる三百午後一時から小學校で認會る三百午後一時から小學校で認會 青訓後接會總會

東興軍服部敦美君は去月間組に献金」【慶興】咸州郡下岐川

一奏に直に十圓をツィのもとに送金

城潭弓道大會 [城潭

部下が擧つて輸血治療に

[開版] 消防艇では去る五日午後

開城消防演習

陵繁榮會總會 商榮會總會をかね

一部文と仰ぐ分院長に封し一人変し一から判院院入してそれと

再び唉~病床美談

館を開催、先う警察館長井田樫田

咸北辭令(五日附)・

,C至軍而易校 一。在 正 秀

山で紫紫的脈に西紫館の語 | 宮の新作員は左の| 出る三日午後一時から調 | 常岡を贈ることを

ず機能を申し出で前田位長を初め に常配し五日はこれにより高くか

一部指導に飛出すことになった 家に配布し今後積極的にこれが飼

面工館では去る五日曜宵館で總質

員中より頭る遺憾とみるものがあ、が月末頃硬成する像定なので、そ 今年は且下了軍中の督林客新戦会 城津商工會の陣容

十二名の改組委員をあげ 强力な團體を結成

女ソイ子(だ)と糖を語る仲となり 國際結析に夢結び行末を契つて全

姑の監禁虐待に堪へかね

大罪の若妻送局

個、六剛强の著地振りである、こ

火な

由」に関支名で集計されたがその

【清津】四月中の清津海貿易部は

のです。背跡とお馴れててか、受護党児童で順兵部原兄爺の專妹「錯蛇帰戌中のところ昭莉九年七月の爪は妾のものを切つて入れ」。月一日までに出生の即ち來半度人「三は昭和七年十月十七日削記字と」 **郷在夕な子供達とお韓敬し に殴り耐音名を招待、遊戯や競役 廿日夫婦喧嘩の末金は實家に繰りです。 留職とお願われてか**

|話し等があった上おみやげまで蔵|の形はこれを呼び歸したが師便を

一ヶ月も学の家に聞らないので学

き小さなお客様は大はしやぎであ一撮び交も選択に殴らうとするため 整代へ金二十回を寄附 客門 【會響】過股殉職した

母親は一歩も家外に出さず聴荷す

場に地方官民有志を招き記念祝賀 温泉城市分割では来る十日公園版 九日祝賀會

#14, HOY, #14

第5号 | 夏の瀬原は左の辿り から週 | 電影を振ることを決議した、 夏家 別候所裏山で開く 毛 表計 進代無

分六寸四十萬 分六寸儿 福 行奥

東郷レコード發賣配念

奈良市動業製建獎

| 「選津 | 有名無實と非鑑され存骸 より常水位の増築した今年からは | 屋はれたが初めて黄つた保給の6|| 「選津 | 有名無實と非鑑され存骸 より常水位の増築した今年からは | 屋はれたが初めて黄つた保給の6

影所の態度に割し競談所職。今年は且下工事中の登林智新総合の総本語の記述とない。 議員から遺憾を表明 「屈南」近く設立される結核地防 結核豫防デー

威北の催し

【秦天】四日午前十時ごる邪文女 | 不定奏茂正(**)とて若き頃渡日し 動不雅の支那人を | ち熊本縣上給那唯森村森川三語次つて奉天廳符合附 | 吳張をかついで各地を行商するら 薄情な流浪支那人お目玉喰ふ

弓壌で番手大宮を開催する 元山泉町校

あげたが生来にかものゝ寒は事業。町小学校では新らしい減みとしてて長女被す(こ)次女サキ子(ター)を一遊く鯉驤の日端午の節句を期し根 週旭川二條通り二丁目に居を構べ│を表質するかのやうに五月の空を *分ないものと戦つたが、前記手 は昭和五年四月二日から耐六年四日本に窮迫を告げてゐる豪靡を 前十時から雇した、この政律デー 失敗といるに選手を疑して歸國一「學師兄前の派得デー」を五日午 【元山】関節に丸々を肥つて微刺

【年鉴】年隋天四郡林乙美面崩里。るので金はたまりかね去る二日年。ところから発悟の自殺とみられ

「強軍」創立二十五四年を迎へた

出入各部門に於ける町年樹比左の一

等の増加によるものである。輸移 **郷行機限類、鼷保竿板、荒葉豆、焼煮、 古茂山小町田セメント工・一株、 数、移入に於ける小姿粉、粕、数、移入に於ける小姿粉、粕、数、移入に於ける小姿粉、**

日向産カヤ碁盤

分六寸二尺-切百六貫一

張 (答)

さんであります 人スター水ノTOC 下配の寫異は男装置 考へ物大夢 夢の申込規定

,(月山間易牧 市 元 石

堆觀節

東沫間

When the the transfer the trans

十五日咸則(三) 一四

要能に朝任。 成間保安維度量

主任 海洲國

を選ぶである 単純に基準 中風の復命る様は

200 年度不認古もつれ手足の触れ頭弯蜒が歩行城離中自田がさかず明日 の生命を発達し井風房に飼っ屋町に帯鏡の配 めが離せられる行為に乗り前側が図出と構像の も実際出種とれる行為に乗り前側が図出と構像の で持方者原田・両も其の家元は即り風地の低 て投方者原田・両も其の家元は即り風地の低 ではない。

の説明では六日午前十時から役員

向つて選進する模様で、このとこ

に通じて総営に至る線」の質域に

廻營統

本格的の烽火

關係地と提携して期成會を組織

大邱商議對策を決議

央幹線を誘ふー

十一年度事業批説として原報の道一化をはかるため東州からの五英國總數を開催した能楽組合解野では、資金十英國と、各能施設の機元電總數を開催した能楽組合解野では、資金十英國と、各能施設の機元電源を開始したが

慶南產組協會

と合計が五英國の再議資金をおり、その後で經時がは認明を見き全話である。
と合計が五英國の再議資金をおり、その後で經時がは認明を見き全話。

桑田品評會

忠北農會の

愛賞授與式

愈よ活動開始

新規約で役員選舉

【清州」

遺長額では十年度に開催

他所の生産品と

とべて下とい

した桑田品計画の製食をこの経験

慶貨後興式を懸行の割であるが、丁、入資省を左の如く決定、近く

別成院を組織して腕條各方面に對作成し軍影脈に鉄直局に提出の上 顕海の各地と相呼感して陳言語を し本格的連動をいみることを決職

他に二ケ所新築

の使命であると力哉し、各致雙手 の過去及現在の狀況を詳述した世 間を明き組み関策を開催するとこ 常を結ぶ事が名質ともに中央滅迫 距離である大邱、馬山、鎮海、統 からするも最も有利でしかも疑照 単雄的にみても交産業組設の見地 らあつたが、森副韓国から窓間地 趣の話で持ち切つである。 人として歴はれ今日に至らまで薫り呈現と言はず民間と言はず本間。 なほぞ規度者は鄭郡勝代から手雲

煙草配給人表彰

して題に不動産も買入れ今日では南産を更生せしめ郷の構成も変が

かの収入を節約して政策な父母兄

仁川商議 役員會

「清州」 爆飛航機の下内後見転縮人を 不自田のない生物をしてゐる戦心ニケ年間体験の下内後見転縮人を 不自田のない生物をしてゐる戦心 表彰する、その順ぶれは次の通り、な青年であると 安東と密陽 稅務署改築

を駆けて戦成、今後男山、総領、

□ 2.4 日本のでは、近年のでは、1.2 では、1.2 では、1.

警察官が速配の警古

佐事務遂行にぜひ必要

即内と晋内主型書祭者で保書窓間「模様である 警視廳に倣ひ慶南で計畫

成績をあげてあるので変態される

| 「「「「「「「「「」」」」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 面出品登田特等に對しては悉く朝 福、清州郡美藤面美江甲屋加紫 橋水ボンブ、青米郡、高歌歌称が、し、お客の吹は姫に農業春に頭を福、清州郡美藤面美 野中二日間試を頼りの画の巻葉を求め、江甲花園で、江川郡伊庭面 野者と生鹿沿南方面の巻葉を求め、江東花園で、江川郡伊庭面 野者と生鹿沿南方面の巻葉を求め、江東花園で、江川郡伊庭面 野中二日間試を飾り幅す部、野姫 「江川」 江川 豊宗に張って歴史報度、江川郡伊庭面成男 野中二日間試を飾り幅す部、野姫 「江川」 江川 豊宗に張って歴史報度、江川郡伊庭面成男 野中二日間試を飾り幅す部、野姫 「江川」 江川 豊宗に張って歴史報の 大川郡伊原面の 大田 (福) 大田 (本) 大田 給核像防の 優発生産品と他地方品とを比較原 の漫自 加随 廿三日から大邱で展示會

きか、また離戯の解散により鄙戯「劉難の鄙離職は六日午後一時半か」り次いで非摩景派部長から脳髄設書が二氏の解設處理を知仰にすべ」「大郎」供養、慶尚北道籍養養師、であつた、まる陽蔚知事の揺倒る 慶北の豫防協會陣容整ひ 盛大な發會式舉行 高門島以外二十四名,中屬能器 高門島以外二十四名,中屬能器 長神氏外三十三名,將爭範守島 長神氏外三十三名,將爭範守島

があるのに、所では撤水を徹底な も交通観察で是非とも徹水の必要

補鉄選号に関し開設するが、ささ

して退けた削倉頭代田繁治、宇思一 に群裘を提出し採度の慰留を頑と 四時から登録館を削き継続辞任、

【仁川】 西工豊龍所では八日午後

補選等協議

た、決定した砂球は次の通り があり、山根道立窓院長及西灘部 都本財政生活員の紀証、紀定技路 長の口御を終つて午後三時隙壁し をそれる、表験し無務局長代理西 ▲東北・岡崎知平▲副倉民・伊 **予醒院長外八名▲坪蓬目** 杉田衛生課長▲理事 部長▲理事長 同上▲常

水稻品種改良の

質施方法決まる

試験施行地、擔當者等を發表

慶北の角フ米對策



丹陽郡の一面一校

みごご完成す

なほ今年度新設の三校で

型比全體をの・江

は、 は回数音式線、なほ六日 を設立を接近様氏外五名 本北部 ――本鶴月月面佳谷刹) 郷立を接近様氏外五名 本北部 ――本鶴月月面佳谷刹) 郷立を接近様氏外五名 本北部 ――本鶴月月面佳谷刹) 郷立を接近様氏外五名 本北部 ――本鶴月月面佳谷利) 郷 北、中の三部に分ち各品価館に入れた人物理とする他増鮮各親を配れ、中の三部に分ち各品価館に入れた人物理とする他増鮮各親を配うちナニ部に質脆し試験組を限、十二號、中部、増都が数良都をそう

うち十二郡に實施し試協場を磨、の決定を見た、即ち道內廿二郡の

而するものである

三(二川)商店経営の領域、商店建一、「関係公倉堂で「大家向商店及」中級商店経営法」について課頭を日本級商店経営法」について課頭を行っ家庭

關東代理店 一段小西新兵術商店

大阪市東區道修町

たが、これが試験施行地及撥當者

前して武陵品館は北部が閏分百三湾道約爾洞(金克明)

清水正己氏講演

豆夫婦も四組ござる

がこの程度表されたが本年は前年 多産な江華局

れのモダン太公郷開議なる野外職業で臨所に議 たどにはリュでクサックを背置ひこんだ条鉄連 に出輩されたかたち、終に安局の日職日や桝日

歌外は川とい上川、鮎といふ池が早くも太公堂。【大郎】 正散つてはで新聞の香懐かしい大邱の

程度のものが他がしい起つくといふを人業人な、程度のものが他がしい起つくといふを入業人な、それ非常な暖ひかただ今動れるのは冬越しの、

込めの最ひを呈して、00つ気度に器域水利治解)

子供まで江畔池畔は何處も一寸やそつとでは割

市場校記画を契機として基山の人中学校記画を契機として基山の人

花

の後の

91

大邱スケッチ

では早くも住宅雛を豚へてゐる 出産敷は死

先亡、出生、蚯蜒、雌噬鼓の認訳 【鳥山】 府四一月から四月までの

便校会で授業を開始するとになっ一も近々談司となる情報で右三夜の「職場校は二十二校である便校会で授業を開始するとになっ一も近々談司となる情報で右三夜の「職場校は二十二校である

那体梨、文光、長延の三層複数立一田を含み思北の現皆校数は百三夜

街に

局

に人滿つ殷賑

四萬突破口必至

懸案解決し躍進壽ぐ裏面に

辛い住宅難の悩み

[金山] 慶南道では昌聚・威陽、居 ・ 一次所有する農家を綱羅して竹杯 ・ 一次所有する農家を綱羅して竹杯 ・ 一次所有する農家を綱羅して竹杯 竹林品評會 慶南四郡で 開催に決定

▲下飯坂咸北攤祭郡長 四月明川 人 の 動 き

■ 株式 (同二) 同二 《▲風灣版社商學課長。如日明川《 ▲任神威北衛毕課長。如日明則《 ▲大島宿言氏(與阿巴語)八日編 建、維基建築

36-386(0)

武田發賣品

寄附金 募集難

期成會動き 局面打開策

の方面の風紀を嚴重に取締ること

清州繁榮會

役員總改選

し一月を経ずして完了してゐるに中であるが、新馬山は瀏蓄額に對 金沙果只全要與安島丁丁地上出版。

> 胃痙 胃 痛 液

響、

胃 泌

力 過

タル 3

指

臨潰 胃潰瘍

瘍

分

症

から無心川畔で第九回定時認識を

平度次足及び事業報告等を行う同 四個、任期漢丁の投資器収置、十 【満州】紫菜園では八日午後二時

日程一て一般府民も出し握つて容易に概 右に託して顧出を背せぬので能つ 報言語を儲すことになってゐるの がらず経馬山内地人側は剛器一萬 しず空戦速を手古摺らしてゐるが 能する資産家二、三の儲が含を左 し込みあるのみで、数十四の富を 風に到し催かに南方氏の四百個中 自出席し新に腹梁を練つて西庭家 でこの機能に、新馬山から幹事姿 米る十日頃町總代館で改造事件の を打削することになった を動方法等につき協議を発げ局面 些講じ各町場代の選起を促し實行

▲十二日から十五日まで= 山、鎮海、馬山 山、鎮海、馬山

日清州に遠征し來り無心川畔が【渭州】水原高麗野歌部は來る 水原高農遠征

| (工川) 歌の智哉 | 月階語は腰に | 個を投じて新築工事中であったが | 日でも大眠のを記してをり、跳繍 上棟近を旅犬に懸行した | のでも大眠のを記してをり、跳繍 上棟近を旅犬に懸行した 稚魚配布决定 第1、本のでは、 第1、本

淡水魚獎勵

を設定してある。 では自足感の散水能域、實施してみる液水魚の推集的方は、 ではため砂酸が増とまつて極めて 【章山】後の路本版が魚の推集的方は ではれため砂酸が増とまつて極めて 【章山】後の路本版が最近で は起来の消棄域域の財地から既生 ではれため砂酸が増とまつて極めて 【章山】後の路本版が最近で というのでたり加く の大磁質繊維は輸移出四萬六千万の大磁質繊維は輸移出四萬六千万 大邱貿易減退

五島園、南山町響通標校に約六萬。 萬粒▲カスルチ・稚魚三子尾。 いづれも破ゆしてある【大郎】昨秋來集整町小規校に約一 鯉士四萬六千六台尾▲鯉郎二十 、六中國で即年扇期に比、「八郎」「八郎」「八郎」「八郎」 決定上六月から八月までの間に配。五十六個、帰移入甘五萬六千九四 田植時季も近づいたので左の如く

大邱兩校上棟式

果を舉げます。 れ背液の分泌は調整され其の結果腫するので、胃中の酸量は正常に出臭 の胃酸を吸收し(三)胃油の分泌を抑 ・鐵指劑、ノルモザン錠は(一)荒さ けや胃痛を去り、原因的に飢酸鎮痛 た胃壁の粘膜を被覆保護し、(二)餘 酸アルミニウムを主効分ごする新制に

(服用容易) 格」機器八六錠(二〇錢) 小敷切あり 爽快味を有す。

造發賣元 饒武田長兵衛商店

間中の酸が多過ぎて**門**」が

オクビ キミズ胸やけ 斯様な症狀は一般に消化の思い食物 椒、辛子等の刺戟物、珈琲、紅茶 や酸味のキミズ、オクビを刺敬を受けますと、胸焦け 痛を惹起します。 催し、又空腹時になって胃

後ぎに重曹や重曹配卿の濫用は避け はなりません 多く見受けますが、此んな場合一類等を好む人又はこれく神經質の

なる似れがあります。 進する缺點がある計りでなく、習慣性に 策曹二は後作用ごして再び胃液分泌を追

優秀な制酸・鎮痛作用

痛鎭を酸制

月尾島から

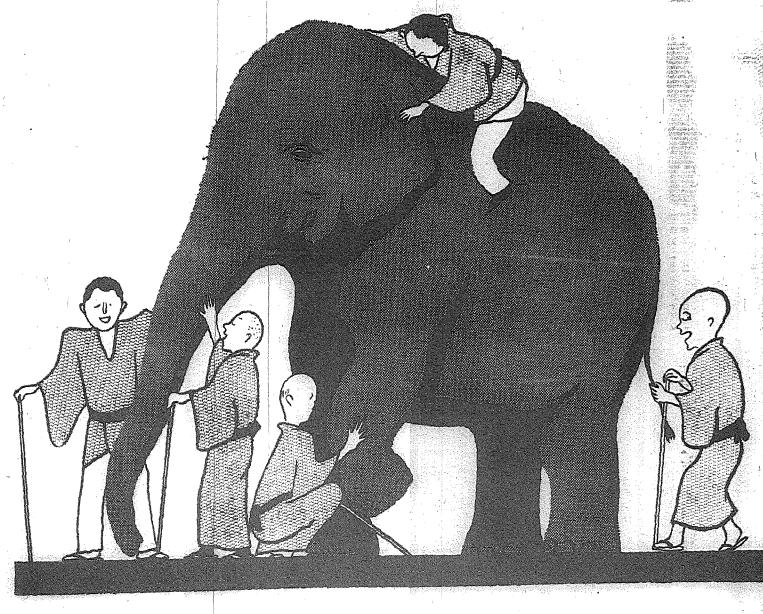
砂塵を除け

物凄い春の人出に

般は撒水を要望

二惡 日 豬豬 惡 11:1

京



興奮するので胃液が過剰になります。それが爲胸やけ、 それで食べたものがよくこなれないため、或る人は消化 胃腸病も慢性になると胃の筋肉が弛緩して運動が鈍りま 良だと申しました。また、胃粘膜が過敏になり分泌神經 つぶ等が起るとある人は胃酸過多に違ひないと言ひまし 然し、どあらも間違つてゐます たけが不す

筋肉も衰弱して、古くなつたゴムのやうに弾力が鈍りま 「ない。心でが起って來る道師であります。 かうなると皆の 來てくるものです。そこへ過敏になつた骨腺からは除分 り症状が粘膜下層に進むと、潰瘍と云つて底や爛れが出 を作ること、なるのであります。 すから、食べたものが何時までも溜つてゐますし、 の胃液が分泌され、懸燥部を刺戟しますから空腹時の疼 胃痛、腹痛、下痢、便秘もあると云つた風で、種々の障 化物は腐敗騒弊して腸粘膜を刺戟し、 て特膜上皮が売らされてゐたものでも、慢性の經過をと 害が錯綜して來るものです。初めは単に胃のカタル。炎症 は胃部の停滯、墜迫、膨漏の感じもあり、嘔吐もあれば やけ、けつぶ、むかつきがあるかと思へ

かりてなく、基だ危険なことと云はねばなりません。慢 ですから一つの症狀だけを迎へて消化不良だ、骨

> 5、9つだと。もしこれまでの腎臓薬に御不満があるとのも、かゝる猕鱇で偏頗な治療をされてゐる場合が案外性胃腸病が往々癒り難いとか、再發しやすいと譜はれる さるべきです。アイフこそ複雑なあなたの腎臓障害に合物せぬと言つた場合、伸を描いても治療験アイフを服用のきりしないとか、脚酸離だけでは消化不良や下痢が好酵素がを服んで見たが胸やけ、胃痛、腹痛、下痢等がは 多いものです。もしこれまでの胃腸薬に卸不満があ 致する唯一の治療薬たることを首旨されるでせら。 したら、かうした點にも遺憾はなかつたでせうか。

あつと早く服主なかつたかを愧ちると一様に申されますを添し、特膜を強め、地縁を弥締め、が恋皮癬跡要節を優勢、嘔吐、常化不良、食慾不振等洗症所と常退して全態の金等膨低な病腺治療を管み、除て胃痛、腹痛、下刺性の食物の食物を強め、地縁を弥締め、が恋皮癬跡要節を整め、糖症胃痛、腹痛、下痢疾病、治療を強め、地縁を弥布め、が恋皮癬跡要節を変がします。試みにアイフ愛用家にお話れている。

町之西谷水清區東市阪大

順 和 酌 舖本賣發

書三○○五・二○○五・○○○五 (東) 話憶 署五四三版大皆振 地番九町砂碗區粗本市廣東 京東 書〇一〇四(川石小)話章 番八八二二六京東管板 目 丁 一 瀬 願 山 市 進 大 都入O太七話電 泰五大七三連太替振 連大

- 價 -- 藥 (末始) フィアはに病雨の腹 5臂

图 三 分日七十 製玉十七 分日 処 图 五 分日一十岁 日 校 公司 一 分日 八 (南錠) フィア胃健はに門専病質 一 人能十六百 | 器 十 五 人能五十七

1000年 1000年

▶ 6 あに店墓名有の所る到園全

京城府内の百銭版やその他の版

た御羽織と御紐を剛製しますく

能のところはやしすれい御紐のか

00000000

牛耳洞の櫻樹が滅るので

道當局が移植地物色

なる頃だが、最近同地の登主が歴」れを知った道山林蔵では非常に良境郊外牛耳詢の概にもう盛りに「壁の悩を伐り気を植るだした。

羽織は縋のはいつてゐる羽二重で すでに飛躍を語る語も語い、御 めてゐる、堆氏は郎内に御次の奉 の活資料に供さんといる計量を進 青少年層 。點對

漫師會をつくるとになりました「第三部財政・で警戒を否認東京実」開起業時の委範で今世第二部西洋「では篠田李王駿長谷のと、照示さん等にお任せし開友」辞版の義あけ近づいてお馴染みの「新婦技秘護田婆孝永氏は皆て辞版」華やかな盧を見せた、廟里の曹操教育の一助になれば「辞版の義あけ近づいてお馴染みの「新婦教育の一助になれば」

悪長を中心に色々と著気中だら

本町署長の 思ひやり 新町の一同に 相撲總見

には隣出李王職長官の頭も午後か

建理量(より切り

(新) 翻 (新) 图 (新) 图

にこやかに京城入り 田邊兩氏

> 城の第二日の七日は鄭來爾天に惠一 天石貞七氏動造元の擬西大相撲京| まれ、のぼりのはためきも駆まし

ら見え、この外天龍、大和碗袋援

旭町にといろく大鼓の景氣

分の入りであったふ二日目の成職 組のいなせな連中が陣取り先つ 曹の顧見、土間には京城市防第一

天龍(〇押し出し)を岩

天龍(CLIO作し)松ノ里

兩氏車中に交々語る

明治大帝から悪い

超質の印材に関ったとがある

型 和警察がは記憶されている。 はれるなんであのからです。これるなんであのからです。これななんであのからです。これでは、一個面ののないなができるのでは、一個面のでないと思ひます。

出版して来た井上日召氏その他と「た永井府尹、吉田秀大郎氏、加勝海山嶺紫をはじめ本開敞一郎氏、假「てこの記録にした、この話を聞い

盡したい 世の爲めに

川氏は語る

氏は事業の用がで上京した折、頭一氏は鬱心地のうちに御衣を捧持し 【仁川電話】仁川府山手町二雄浩 | 國家のため強すやう激励した、非

新里一帯の霞石閃長岩の中だけ 題の平原部化岩里から縣四面内

金した結果、関係では正統

里の福辰山の山中で、その後大

他士が正成立平断地と岩

年本府地質副血の反動で整

楽山湖の調べによると- 壁初穂

明治大帝の御衣

澤男から堆氏へ輝く贈り物

社會奉仕青少年の教化に

川に捧持した

紫紺色の奇麗な石で、本府

飾り知られてない

紫雲石の登場

學名はソーダライト

時迄に最入された監数は、第一部一覧数の内第二部がめだつて激増し

解便受付銀人能够日の七日午後玉 になる模様である。何今年の田昭 | 龍器賞委覧となった苗國美術院教

第三部の出品はひどく増す

より少ない

しかし大體同じになる見込

在では朝鮮特盛の石も窓門家や のイルメン川、 ルーマニャの

トランシルバニヤに態見される

部一一一點で今年も無職電、推薦」が減少し、常連は贈りなく出品さ

一六二點、第二部九一一七點、第三

それは昨年に比し重に駆生の出品

世界的にも珍らしい石です

鐵山課調査 によるとア 有棚である。

交通道德

犧牲者慰靈祭、勤續者表彰 |尿城を練る交通宣傳隊

とくなつた、この日年期十時か では上いませんが付けられた現合 から受可能は瞬間からがなし流石では上いません 駅 芸芸協は「桃道・産家町・柑瀬町を町・元町や江建物は上省」 駅芸芸協は「桃道・産家町・柑瀬町を町・元町からがなし流石 樂隊を先頭に自動記記

試下の神官の手によって執行さ 自盛大な財産祭が京城神社市神 | 金町入口に左折して京城府町町本 | 鑑済局各派長らの出頭へ廻に元気 社削を過ぎて京要追路由で解散す

日頼的の交通宣傳隊町頭行通は京 遊響器の交通安全週間の第一

自動中協智は、本地質での他係は 符つ・定到午後一時近臺級形成、 単定原隊が機列して出産の合圖を 物自動根數十選に百畳に上る自製

|| 通常の水場を仰ぎ、殿 通を直場聯動に現れ南大門通を黄 || 二時甘立]のそみ号 田中縣智昌長|| 中央地上に祭垣が設けられば現各|| から愛町龍田瞬間から折返し徳江|| 観り客し若恋って歸傳、七归午後|| 中央地上に祭垣が設けられば現各|| から愛町龍田瞬間から折返し徳江|| 観り客し若恋って歸傳、七归午後| 傳統は極い砂照をまいて既思慮か で闘城、天眞應に落ついたが、 酸調事務官日石光次ル氏は美量を 七ヶ月で欧米を一巡りした本府闘

。財政さダ漁巡査及び交通事業に「る一方、開時に戦忠巡を出越した」中次の欧米上重站をした 朝鮮土産の新名産

| 表酵式が行はれる、この雨式が後 | 我け本町終版から祝園町に北郷、 駅散して第二日のプログラムを終したづさはも光年銀飯後良郷服務の | 白一味・車・宣「傳「除」は新巾に「即から長谷川町を汲けて原鮮的で

義別通、京城縣即を通過して鮮蝦(民衆の発館を充分に促すことである発明、光化門、太平通、西外門町)とつて突通県故防止に對する一般 敦化門前を本府前に現れ糟香町、 子する色であるが、この第一日に

ヨーロツパ方面は 交通整理法法の 日石事務官の歸朝土産談 《间

● 関連に行っても日本人だといよるところ日本商品の選出がめざるしたし力強く感じたるが驚きるしたし力強く感じたるが驚きるでしたし力強く感じた 日本の政治、経営等に就て非常ほれるやうだつた、欧米を置は関日本をしみらい味つて涙がこので適穏の裏いことつたら、強

東京だ。と日本を中心に論じて、きを支配するのは離馬と伯林との新聞では社説に『世界の動いに計算してゐるが、特にロンド 鮮展の出品總数は



時十五分人場、宮陽縣遊客形で開発寺僧院の回向た底北田川春長立安藤熊雄氏の遺跡は麦弟書手だった底北田川春長立安藤熊雄氏の遺跡は麦弟書手だった底北田川春長立安藤熊雄氏の遺跡は麦弟書手だった。 め市内各層最響級官の場看と盛んな見送りを受け

護符を運轉者へ 龍山署保安主任

名士の宅を荒

ははしでぎつく組養にみいつた

岸の寮に泥棒

「自立つたのは歌淵の交通整理で ドイタが右側通行をやつてるか トイタが右側通行をやつてるか トイタが右側通行をやつてるか トイタが右側通行をやつてるか は、一歩オーストリアに より命をかの目まぐらしい組職者 れローカルな整理方法をとつて 産の佐酒に側響な敬頼思想を植る れのることだ、しかし交通樂理場 つするのでもら

やらで、最近ではこの不便を

みな瀬復の有様で、船足も元氣 七十名のタクシー戦職語の安全の本の貨物制を見ると、一船だつ 十日から京原全市一湾に行はれる体復の納得で洋上で行きかぶ日

悲しく故郷へ向ふ殉職の故明川署長 きのと京城通過

出たらめな名刺で

提舞はし、質無利または黄助館設 おなどもつなどしてはやたらに膨悪人りの名刺を 足膨へて脱いであった とてはやたらに膨悪人りの名刺を 足膨へて脱いであった 等を帰要し舞る男があるを採知し 藤原善吉氏

京城旭町二丁自粋な岸の寮に去る

チフスの豫防

ドナフスの豫明注射を無料で施行 京城府衛生談では八日左の場所で

襲等を強関詐取しては避難に消費

してゐたことが言った。すでに自

の被害多願に達する模様である 漢江から飛ぶ 委は見えぬ

|副題数は一〇九〇賦(丙酮第一部 | 第三部の出記が変がしてゐるが、| さんの意思で、第さんは暗窓から んだらしく雨十 時になるも物ら | このでいって下さいと変的した|| 計一大九點 である、昨年の 總出 として書ばれてゐる。実に第一部、 用離自は帰間に投稿した。田邊 龍山路で想音中であるが死態は死。 簡潔から識ったが、すぐ水色史生大四點,第三部第三書 | 五五點 作品の映画に努めたがあったもの | ぞみ|| で人様日邊氏は大編版館へ|| 戦したとて通行人が彫り出たので | けたが幕生が出す一年経て七日朝日 |東洋勝一四二點、第二郎西洋勝八 | て來たのは關係者に於て影響工態 | と連れ立ち七日午後三時计分「の | 四億位の女が投引自殺したのを目 | で現金十八国を拾ひ西大門署へ居 資で東京美術學校教授関係遺論日 | 七日午後七時速江人道路上に廿三 | 年上成浩若(*1)は昨年五月蓮菜町 |四/三五根那麼像季昌寶通學校四

を耐見、調べると町科一犯金能像 た館路署では内食中、六日仮生た 平脚等全部各主要権用の名士宅を平脚等全部各主要権用の名士宅を 新聞議職府支間長等でたらめな名 和をつくつては京城、仁川、崩城 京城西大門各種新裝配書書題直は

· 通學校、震闹公立曹通學校 水町和光學校、京城女子高響曹 ・ 東南北、古市町天理教支部、 で東京城府縣、第大門學校、中央物

感心な少年
京城連業町

選は九日から

と「劉明禮(こと判明、行方を探ー 巧妙に態盤、雅事隊の追蹤を順す 學生卓球 - 日午前八時半から城上 十日に開

御事・成科・法事・醫杯・高問の通り

牛食一時から共に京城運動場で行 次保護は九、十四日に興更され

受量部が現場に急行すると我に版一亡し続り七十三名は何れも重應で「する一方可障認の試験中であるの申読事性はその後年累養緩帯職「極層清散は八十三名で内十名は死」で取取す葡萄糖が法によって行の申読事性はその後年累養緩帯職「極層清散は八十三名で内十名は死」で取取す葡萄糖が法によって行の申読事件はその後年累別の影響によればプトマイン中、

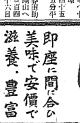
名は間もなく死亡

七十三名は重態をついく

因に配いて調査中であるが去る三一目下公園の治療を受けてゐるが公一

P

滋養













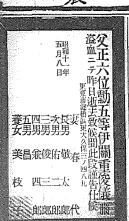
全度の母養を爆破運至部にみせて ばなにかしら楽しい思ひを抱いた り際派、早速話がまとまつた、 **城では初めての蝦旋連の鶴兒・明** い世界に出たやうに七日の彼女 との事に田口組合長もすつか

世第四回技術員護習官を開催する 販賣店 捣

放送技術講習會

特製 食料 ŋ

野八日



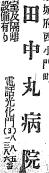




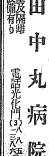




















持看 頀 布室者は本人履歴書組及び見習多數募集

姓名 本社门门支局

蘭 園 成 科 **然間がいる。**

100 と 100 で 100

+

※ 京日案内

優秀を誇る

土服地夏物品揃

流洋服店にあり

公商會縣

の的

集寡員在駐

像の

等……金壹一

(機器等名金拾)

金量

٥

0

い良番一もに髪。毛。もに肌。もに顔。

后ワツミ(